

# 静岡県板 ニュース

発行所 静岡県板金工業組合

〒420-0034 静岡市葵区常磐町2丁目12番4号  
(タウンコート常磐町1F)

TEL. 054-252-2418

FAX. 054-252-2430

発行人 松浦 源



理事長  
松浦 源

新年明けましておめでとうございます。組合員の皆様には、ご家族の皆様ともどもご健勝で令和四年の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

我が国の景気は、政府の見解によりますと、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況にあるが持ち直しの動きがみられる。先行きについては、感染拡大の防止策を講じつつ社会経済活動のレベルを引き上げていく中で、各種政策の効果や海外経済の改善もあって持ち直しの動きが続くことが期待される。ただし、新型株による感染症の拡散が内外経済を下振れさせるリスクに十分注意する必要がある。また、金融資本の変動等の影響を注視する必要がある。さらに、わが建築板金業界に直接影響する設備投資は、このところ減少

しており、住宅建設は弱含みで推移していくと分析されています。このように我々の業界を取り巻く環境は住宅新築などの受注機会の減少に加え、度重なる自然災害の発生による修復資材不足、建築資材価格の更なる高騰、受注単価の下落は我々業界に継続的に衝撃を与えており、苦境の中を引き続き乗り切っていくかなければなりません。

こうした現状を打開するためには、行政や政党の先導に期待するばかりでは、何の進歩も、光明も見出すことは出来ませんので、組合員が一致団結して将来の方向性を踏まえ、組織力を駆使して事態の改善に向けた取り組みを検討し、実行していく時期に来ていると思います。

そのためには、中板協等他他組合の動向などにも注目しながら、継続的な課題である青年部育成事業の積極的な展開や組合の基盤である組合員の地域的な復活など新たな確保対策を定め、より積極的に推進することにより組織の強化・拡大を図っていくことが必要であると思っています。

また、今年度の各種組合事業については、重要事業であったものづくりフェスタ静岡が新型コロナウイルスの影響を受け中止となった以外は検定における受検者の減少はあったものの、技能

競技大会における技術、技能の振興や後継者の養成、児童・生徒のWAZAチャレンジ教室の実施ものづくりマイスターの指導力を活用した、ものづくり体験教室への参加現場安全パトロールによる安全な作業環境の確保等、皆さんのご尽力により、着実に執行され、おむね期待通りの成果を上げています。

今後につきましては、例年通り残余の事業を新型コロナウイルス感染症による第六次感染拡大を防止するため更に慎重に感染防止に配慮しながら推進いたします他、組合自体の存在価値を如何に高めていくかが、我々に託された大変難しい課題でありますので、組合員の皆さんからのご意見やご提案をいただきながら役員全員が一丸となって組合員の意識啓発に取組んで行きたいと思っております。さて、余すところ四か月程になりましたが、昨年、一昨年と二年連続して延期となった全国建築板金業者静岡大会を静岡市の「ツインメッセ静岡」で開催いたします。

現在、静岡大会推進会議を十九回ほど開催して準備を進めておりますが静岡には2千人を超える同業者が参集すると思われ、準備には多額の予算を伴いますので組合員の皆さんには、それぞれご負担をお願いしたところでありますが、この大会を全力で成功させることにより、

将来の活路を見出してまいりたいと思っております。昨年末から再度、各支部及び組合員などに対して、記念誌への広告について編集を進めておりますが、もう延期はできませんので、関係機関を含め、この大会が成功しますよう各支部及び組合員の皆様のご更なるご支援・ご協力をお願いする所存です。

結びになりますが、皆様方のご健勝とますますのご発展を祈念して、新年のご挨拶といたします。



副理事長 東部地区長  
鈴木 隆彦

新年明けましておめでとうございます。新春を迎え、組合員の皆様、ご家族様、ますますご繁栄のこととお喜び申し上げます。

昨年度に引き続き、コロナ禍の中、組合員並びに地区、支部の活動にご支援、ご協力を賜り心からお礼申し上げます。

新型コロナウイルスのため一大イベント事業でありました全国建築板金業者静岡大会も再延期となりましたが、今年度は全板静岡大会を五月に開催すべく、話し合いが進められています。これについては、猛威

を振るっている新型コロナウイルスに対する万全な感染防止対策を講じつつ準備を進めてまいります。この大会こそは、松浦理事長を筆頭に組合員全員で必ず成功させましよう！

また、技能検定と技能競技大会は今年も開催予定であり、受検希望者は、全板大会が予定されている中大変ですが、見落とすことの無いよう、これらの行事日程等には十分ご留意願います。

仕事面では、昨年暮れあたりから建築資材が手に入りにくくなり、同資材の値上がりも続いておりますので、組合員相互に情報を交換するなどしてこの苦境を乗り越りましょう。

結びとなりますが、全板静岡大会の大成と組合員の皆様のご多幸、ご健康、ご活躍を祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。



副理事長(中部地区長)  
伏見 一雄

新年明けましておめでとうございます。組合員の皆様、ご家族様には良い年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

また、ここにきて、新型コロナウイルス、オミクロン株が原因であろうと思われる感染症が急速に蔓延拡大してきておりますので、皆様方には感染防止に十分留意していただきながら、静岡大会への積極的なご参加をお願いする次第です。

令和の年を迎えてから、ここ数年、熱海を始め全国各地では大きな災害が相次いで起きりましたが、この地区では、組合員の皆さまの上に大きな災害もなく無事に過ごされておられることと存じます。さて、本年は、二年延期となった全板静岡大会が行われる年となります。

各支部におかれましては、建築資材が不足し、更に高騰するなど大変な時期にある中ですが、組合員全員で協力して静岡大会を大成で終わらせたいと思っておりますので、ご支援、ご協力をお願いいたします。

また、ここにきて、新型コロナウイルス、オミクロン株が原因であろうと思われる感染症が急速に蔓延拡大してきておりますので、皆様方には感染防止に十分留意していただきながら、静岡大会への積極的なご参加をお願いする次第です。

結びに、全板静岡大会は組合員全体で盛り上げていただきたいと思いますので、おられますので、皆様方のご健康、ご活躍を祈念いたしますと共に、各支部からの更なるご支援、ご理解、ご協力を切にお願い申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。



副理事長(西部地区長) 松下隆満

新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆様、ご家族の皆様ともどもご健勝で、新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、旧年中は新型コロナウイルスが猛威を振るう中、組合発展のために、ご理解と、ご協力をいただき心より深く感謝申し上げます。

さて、令和になって二回延期した第七十二回全国建築板金業者静岡大会が、約五十三年ぶりに開催されます。

五月十八日に総会を約七十名で、ホテルグランヒルズ静岡で開催いたします。

また、五月十九日に本大会を約二千名でツインメッセ静岡にて行います。本大会には全組合員の皆さまに全力でのご協力をお願いいたします。

このように、本年度は新型コロナウイルスの感染防止対策の一環としてやむを得ず延期した大きな行事があります。

また、このところ新型コロナウイルスが猛威を振るい始めておりますが、これに十分留意しながら各種事業を推進してまい

りますので、お忙しいところ、誠に恐縮ですが、皆様のご協力をお願いいたします。

結びに、組合員、ご家族の皆様のご多幸とご活躍を祈念いたしますとともに健康に留意され、良い年になりますようお祈りいたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。



特任理事兼青年部長 森本淳志

新年明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

青年部は、昨年同様、コロナ禍により青年部事業を実施できませんでしたが、残念に思います。

その中であって、全国建築板金競技大会の予選を兼ねた県技能競技大会では青年部の方々にご参加いただき誠にありがとうございました。

今後、新型コロナウイルス感染症の猛威が終息に向かい、本年5月に延期されていた全板静岡大会が今年こそ成功いたしますこと、並びに皆様方の益々のご活躍を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

### 静岡県優秀技能者 県知事表彰

記念写真

前常任理事(榛南支部) 大久保昌彦氏

大久保昌彦氏の表彰式が昨年、十一月二十九日(月)にありましたが、表彰式のご同伴の写真が県板ニュース十一月号の印刷に間に合いませんでしたのでご同伴写真をこの新年号に掲載いたします。



### WAZAチャレンジ 教室に参加して 職業訓練校

理事兼静岡支部長 山本泰義

新型コロナウイルスの影響で延期されてきましたが、十一月二十九日(月)午後一時より静岡市立安東小学校において生徒二十名を五名の指導員が指導にあたりWAZAチャレンジ教室が開催されました。

まず初めに、板金業の仕事内容、技能について話をいたしました。

課題である「ユリ」「アヤメ」の他、持参した数種類の図柄から、二〇二

二年は寅年ということもあり、寅の図柄を選ぶ生徒も多く、細かい線を筋ほりしていく段階で苦労しているようでした。

早くできる子、丁寧な子といろいろな子がいるので時間内に完成してほしく指導にも力が入りました。

それぞれ力作を磨いて渡し、その出来栄に嬉しそうにしている顔を見ると永年WAZA教室の指導に携わってききましたが、ほっとします。

参加して下さった生徒はじめ先生、指導員の皆様お疲れ様でした。



### 静岡工科短期大学校 三三技能祭

中部地区長 伏見一雄

ミ三技能祭が、令和三年十一月二十七日(土)九時四十五分より、静岡県立工科短期大学静岡キャンパスにて開催されました。このお祭りは、旧職業訓練校から開催されておりましたが、二十年以上、続

諸先輩の引き継ぎの言葉に「子ども達の目線で行い、楽しいものとする」と伝えられてきました。

今回は、県立工科短期大学と名称も新たに新校舎での開催となり、清水支部マイスターのメンバーたちも張り切って、新たな気持ちで臨みました。

体験内容は、(銅板ヘラ出し・すじぼり)をすることになり、新型コロナウイルスの感染防止対策を念頭に置きながら、手指の消毒・マスクの着用・ソーシャルディスタンスを守りながらの指導となりました。

体験希望者も制限されており、一回に教える子ども達は二、三人で、数回に分けて行うこととなりました。

今回の参加者は、低学年の子も達が多かったため、材料の銅板の説明から始まり、(すじぼり・ヘラ出し)のやりかたを説明しました。

解りやすく興味を示すように話しました。

今回は小さな子ども達が多く、(すじぼり)のみとしました。

皆、自分で選んだ絵を一生懸命になって、楽しんで描いておりました。

今までは、高学年の子供たちを指導することが多かったのですが、簡単な説明をすれば呑み込みも早く、作業時間も早く、仕上がりが美しくできていました。

今回は低学年のため、説明の仕方や指導の仕方が難しく、今ま

では違った大変さはありました。この子ども達も二回目、三回目と続けて参加してくれたら、もっと、もっと素晴らしい作品が出来、ものづく

### 新型コロナウイルスの影響

県板事務局

令和二年の二月下旬から猛威を振るい始めた新型コロナウイルスは、今日に至り、全世界で猛威を振るっている。

日本でも、全国で感染拡大を続け、政府は昨年四月から幾度かにわたって全国に緊急事態宣言を発した。

このため令和二年は全国はもとより本県の各関係団体も大きな影響を受け、三月上旬から七月下旬までの大きな会議やイベントがことごとく中止または、延期となつてしまった。

本組合においても三月の協力店会及び常任理事会、四月の技術検定委員会、理事・支部長会議が相次いで中止となり書面による持ち回り開催となった。

むろん、五月二十日、二十一日に予定されていた第七十二回全国建築板金業者静岡大会も一年先の開催延期となり、厚生労働委員会、WAZAチャレンジ教室(前期分)、保証経営委員会等新型コロナウイルス感染症防止対策による損失はまさしく

りに対して興味が膨らんでくるのではないかと思いますが、これからの期待も重なり本当に楽しい「子どもものづくり体験」をさせていただきます。

甚大なものとなった。令和三年の年が明けると同時に新型コロナウイルスの第三波が首都圏を中心に各地方の大都市で猛威を振るい、静岡県においても深刻な状況となった。

その結果、総代会の規模縮小での開催、技能検定の制限付き実施、実地講習会、学科講習会の会場制限など、重要な行事がことごとく影響を受けた。

十一月から十二月にかけて全国的に落ち着きを見せていたが、令和四年の年が明けると同時に新型コロナウイルスのオミクロン株を主体とする第六波が首都圏、沖縄県、山口県を中心に各地方の大都市で猛威を振るい始めていますので、各地区や各支部の新年行事も影響を受けることが懸念される。

今後、何とか、この新型コロナウイルスによる第六次感染拡大が収まり、五月の全板静岡大会をはじめ各種重要行事が予定通り実行できることを切に望みます。

今後、何とか、この新型コロナウイルスによる第六次感染拡大が収まり、五月の全板静岡大会をはじめ各種重要行事が予定通り実行できることを切に望みます。

総代会等今後の行事日程（1月末～5月末まで）

Table with 4 columns: 月日, 行事, 会場, 備考. It lists various events from January to May, including board meetings, seminars, and competitions.

《注》・3役会、全板静岡大会推進会議、常任理事会等の会議は、必要に応じて適宜開催する。
・通常の「WAZAチャレンジ教室」及び「ものづくり体験学習」は記載していない。
・県立技術専門校の技能祭は（浜松は体験コーナー中止、沼津は技能祭が中止となった。）

《お知らせ》No.1 県板事務局

労災保険の更新手続きを、未加入者は新規加入手続きを

1 一人親方労災保険加入者

すでに一人親方労災保険に加入している方で、引き続き令和4年度も加入を希望する方は、3月22日(火)までに県板事務局までご連絡ください。
新規加入の方は、事業所名及び一人親方の氏名を労働基準監督署に届け出る必要が有りますので、期限厳守をお願いいたします。
現在の給付基礎日額を変更される方、脱退される方、あるいは新たに一人親方労災保険に加入を希望される方は、3月22日(火)までに県板事務局に必ずご連絡ください。
なお、現行の特別加入の保険料率は平成30年4月1日改正したものであり、今般、保険料率等の改正が予想されます。
また、現行の給付基礎日額は次のとおりです。
3,500円 4,000円 5,000円 6,000円 7,000円 8,000円
9,000円 10,000円 12,000円 14,000円 16,000円
18,000円 20,000円 22,000円 24,000円 25,000円

2 事業主労災保険加入者(従業員を雇用されている方)

すでに事業主労災保険に加入されている方は、令和3年度の賃金総額の

確定報告と令和4年度の賃金支払見込み総額の報告を4月22日(金)までに県板事務局にお送りください。
報告のための必要書類は、労働局から更新手続き書類が配布され次第お送りいたします。(2月末予定)
上記賃金報告により、今年度支払うべき保険料が算出されますので、書類の提出は期限厳守をお願いいたします。
なお、新たに事業主労災に加入を希望される方及び令和4年度の給付基礎日額を変更される方は3月22日(火)までに県板事務局まで必ずご連絡ください。
新規加入の方は、事務委託契約を締結する他、事業所名及び事業主の氏名を労働基準監督署に届け出る必要が有りますので、期限厳守をお願いいたします。
また、組合脱退、事業規模の変更(雇用している従業員がいなくなった場合)等により事業主労災保険契約を解除する場合も3月22日(火)までに組合事務局に必ずご連絡ください。
なお、現行の特別加入に係る労務費率及び保険料率は平成30年4月1日改正したものであり、今般、改正が予想されます。

長尺板金成型加工・屋根・壁
各種建築資材販売・建築板金機械工具
電動工具・エアークラウド販売
住まい造りのおつた
萩原スチール株式会社
\*お気軽にお問い合わせ下さい\*
本社 焼津市焼津1-5-6(焼津郵便局前)
TEL 054-627-0138
板金加工センター(アステラス製薬南側)
TEL 054-629-4700

鉄板用ビスの御用は
ドリルビス・コースレッド・ALCDドライブ・ルーフボルト・各種
お客様のニーズにお応えします
株式会社 静岡ねじ
静岡市駿河区中吉田13番6号
電話 054-263-8756 FAX 054-263-8783

2020年 立ハセ群
UM立平833 発売
この街を想い、この街を創る
UEMATSU GROUP

### 第19回全板静岡大会推進会議協議結果 (11月4日の全板理事会結果を含む。)

- 第72回全板静岡大会の延期  
令和3年5月19日(水)、20日(木)で開催が予定されていた第72回全板静岡大会は、3月11日午後全板連の正副理事長会議の決定により、会場は静岡ツインメッセのままとし、令和4年5月18日(水)(前夜祭)及び19日(木)(本大会)に再延期されることとなったので、組合員、静岡県、静岡市、協力店、メーカー関係機関に対して通知し、理解と協力を求めた。  
また、令和3年11月4日の全板連理事会で、参加人員の変更があり、2,000名の参加を目標とすることとなった。
- 観光パンフレット(静岡市するが企画観光局が提供)  
静岡大会の県観光パンフレットは、県から提供していただくが、全員分を用意できないため、会場入り口にて、希望者に配布する予定。  
なお、「ぶちよこ静岡」「くるめナイトマップ」及び「おもてなしクーポン」は参加者2,000名全員に静岡市駿河企画観光局が用意することとなっている。  
大会延期後も2,000名分を用意したく、[するが企画観光局]に再度確認した。
- 参加者への土産にお茶を用意する案が出ている。  
ツインメッセ静岡の施設利用がドライブインにより、大家会場内での飲食ができないので、弁当に変わる代替措置として参加者全員に「お茶の土産」を配ることとなった。
- のぼり旗及び横断幕  
のぼり旗50枚、ホール50本、横断幕1種類「宮城方式7.5m」で作成し高知県でのピーアール活動に使用した。  
静岡大会では、のぼり旗を会場周囲のフェンスに固定するか、組合員が持って会場に立つ予定。横断幕はメイン会場の北館の壁に貼り付ける予定。
- 参加人員見込み(組合員、従業員等参加人員を280名。)内、女性を15名程度とする。
- ブルゾンコードは350着準備した。  
(L200着、LL150着、すべてに組合員に配布し、高知県大会で使用した。)  
今後、女性、青年部、従業員の分を計画的に配布する。
- 記念モニュメントは折鶴に決定  
大会記念モニュメントは折鶴とし青年部が中心となって見本作りなどを行い各支部に折鶴の見本を配り各地区で300個を作成することとし元年10月26日以降に各地区に材料の銅板900枚を配布し各支部において作成した。  
(銅一人3羽、アルミ「500ミリリットル缶」一人1羽)アルミ材料についても調達・配布した。  
現在、青年部が中心となって作業を進めた結果、折鶴による富士山は令和2年3月15日に完成した。大会終了後は富士山静岡空港など県関係機関等に働きかけ寄贈予定としている。
- 協力店・メーカーへの記念誌広告料等要請  
いくつかのメーカーから具体的な支援要請をお願いしたいとの依頼があったが、県板負担分の記念誌の発行に対する1口10万円の広告料をお願いする方向で松浦理事長から協力店及びメーカーに説明し協力を要請した結果、この報告で了承された。  
また、この件については、多少の行き違いがあったので元年9月24日に急遽、説明会を開催し、協力店・メーカーにお願いした結果、原案通り広告料として要請することとなり、具体的には12月中旬に理事長及び地区長などが各店、各メーカーを訪ねて協力を依頼した。結果として200万円の広告収入を見込んでいる。記念誌の編集は令和4年12月に再開する予定。  
なお11月4日の全板連理事会において、前夜祭を行わないこととなったため、協力店の準備メーカーからの広告料を一定の金額を返還することとなった。(10万円は34,000円を5万円は11,500円を返還する。)
- 組合員企業及び関係機関の広告料はA4判2万円、半分は1万円とし、広告の対象は地区、支部も広く定めることとし1月末を目途に広告を募集した。100万円の広告収入を見込んでいる。これについても令和4年12月に再開する予定。
- 静岡商工中金からの補助金繋ぎ融資  
平成30年10月上旬に静岡商工中金に対して2020年の全板静岡大会への融資について相談した。(組合定款、28~30年度の総代会議事録、議案書、各県大会記念誌の表紙を提出。)  
その他、静岡大会実施計画、市役所の後援名義使用許可書の写、組合員名簿、大会収支予算書、補助金内訳書を提出し、全体の経費は1,800千円掛かるなどと説明。補助金が入金されるまでの繋ぎ融資を依頼した。  
平成30年10月25日に商工中金から融資する方向であるとの連絡があった。結果として2年延期したので、令和4年1月~2月に入ってから準備を進めるが、借り入れなくても済む可能性が高い。
- 救急対応のための看護師2名の確保は完了している。  
看護師は救急用品及び血圧計の携行が望ましいとの説明があったので、県板において、簡単な血圧計及び救急セットを用意する。
- 式典アテンダント2名を確保した。
- ポスター及び大会記念誌の発注  
これについては見積もり合わせの結果(株)チヨダに発注し、ポスターについては各種サイズ計1,100枚を印刷し各県に配布した。  
大会記念誌は全板連に先立って準備を進め、大方の広告等の原稿は出揃った。大会延期が現在、最大2,200冊の印刷を予定している。  
ポスターの後援名義については3日目を10機関から承認された。  
(6月4日、全国に向け、修正シール発送済み。)  
一部A4判については新たに印刷して活用することとした。  
なお、県、市、関係機関から新たに印刷したポスターが欲しいとの要請があり、県板単独で、令和2年にB3判100枚、A4判100枚の計200枚を印刷した。
- バス駐車場の確保  
バス駐車場については、約百数十台分を確保する方向でツインメッセの担当と共に努力した。(IAIスタジアム60台は確保できる見込みである。)  
なお、バス駐車場の警備及び誘導は日本旅行において対応する予定であり県板は要員を割く必要はない。  
IAIスタジアムについては(60台で59,400円が必要)  
また、競輪場の南第1駐車場(自家用自動車250台分)の借用については、大会会場から2.5km

- 地点であり、利用価値が低いことが予想されるが、新型コロナウイルスの影響から参加手段を自家用車へ変更することが懸念されるため、静岡市役所と交渉し、引き続き確保することとした。現在は大型バス60台を駐車することと交渉している。  
参加人員が再び2,000名と縮小しているため、バス駐車場の確保は順調と思われる。
- 県産品等の販売ブースの確保  
これについては、厚生労務委員会が中心となって決めてゆくこととなり、全板連と交渉した結果、9月中旬に5ブースを確保することとなったが、2月26日に1ブースを追加し最終的に6ブースとなった。お店の内容は、駿府茶市4ブース、酒店2ブースである。設置費は1ブース(3m×3m)5万円であり、このうち、県板が4万円を負担し、出店者からは1万円を徴収することとなった。出店申し込みについては適時に手続きを開始したい。新型コロナウイルス感染防止のため、施設内での飲食が禁止されており、南館、県板ブースでの飲食物の販売ができるか検討の必要あり。
- 前夜祭及び大会当日の実施体制・体制図の整備  
これについては、厚生労務委員会が作成してそれぞれのセクションを統制しながら対応するよう指示があり、実施体制図の基礎を作成した。さらに、第14回推進会議において実施体制図の変更を行った。  
その後、令和2年12月17日の現地打合せにおいて新体制図が配布された。これについては再度、変更が必要であるとされ令和3年8月12日に新実施体制図案を作成し推進会議委員全員に配布して意見を求めた。  
令和3年11月4日の全板連正副理事長会議において前夜祭が中止となり、大会に向けて体制図を整備することとなる。
- 弁当の調達先の決定  
弁当については一人当たり1,200円に単価が改正されたので、条件は改良され、第10回推進会議において東海鮮、天神屋、おしろい弁当の3社の弁当を試食し、投票した結果、弁当の発注先は東海鮮に決定した。  
今の「ツインメッセ静岡」会場での飲食は禁止されているため、食事をどうするか疑問があり、現在、全板連で検討している。  
但し、本県組合員を含め、当日の展示会場のスタッフなど、就職の配布は必要なので、新たな単価設定の弁当の調達等今後取り組みねばならない事項も多い。前日の弁当を含めて、550~600食くらいが。  
11月4日の全板連理事会において、弁当の配布が中止となり、お茶をお土産として全国からの参加者に配ることとなった。
- 前夜祭の出席者  
前夜祭の出席者は、招待者30名、県板からの出席者70名を特定するため、招待者案及び県板からの出席者に関する考え方をまとめ、第15回役員会議に諮った。  
なお、招待者30名を除く県板からの出席者70名は役員24名、その他46名であり、全組合員数を46で除けば組合員何人一人を選出するかを算出し、支部の組合員数を除いて12月23日決定した。これについては各支部に対して、令和2年1月下旬に通知した2月末までに報告を受けることとした。  
これについては、全板連の小林事務局長から静岡県板の参加規模の決定は前夜祭規模の確定までご猶予願いたい。との連絡があり、その後、11月9日付けで、前夜祭の規模は当初の2分の1程度となることとあったが、12月17日の現地打合せの結果、前夜祭240名(内県板100名)となったものである。参加人員については今後、見直しがありうる。  
11月4日の全板連理事会で、前夜祭は行わないこととなった。
- 宿泊施設の確保  
現在、4年5月18日の宿泊施設をホテルアソシアに確保している。  
シングル 40室(税込み朝食付き15,580円) ツイン20室(税込み朝食付き13,980円)  
宿泊希望者は県板事務局までご連絡願いたい。としていた。(これについては、大会中止を受けて、全てキャンセルし4年度同時期で再び確保した。)  
前夜祭を行わないこととなったため、今後どうするか検討する。
- 静岡県知事、静岡市長への表敬訪問  
令和3年3月12日に全板連の天野理事長、小島専務理事、静岡県松浦理事長他で、静岡市長、副知事を表敬訪問し、大会が延期になったことを報告し、県知事、静岡市長の了承を得た。  
表敬訪問を再度、令和4年3月に行う。
- 静岡大会の延期決定経過  
全板連の天野理事長は上記17日の表敬訪問に際して、静岡市長及び難波副知事に対して、今後の新型コロナウイルスの蔓延状況に対する全板連の考え方を説明した。この3月26日に緊急常任理事会を招集して静岡大会の開催についてどう扱うかを決定したいとのことであった。  
なお、この決定は各都道府県組合に対して当日のうちに連絡したいとの意向であったが、結果として3月26日の午後、令和3年5月19日、20日への延期が決まった。  
新型コロナウイルスが猛威を振るう中、全板連は令和3年3月11日の正副理事長会議で令和3年度の静岡大会を令和4年に再度延期することを決定した。令和3年11月4日前夜祭を行わないことと決定した。
- 静岡市「茶つきり娘」事業の活用  
静岡市農業政策課「お茶の町推進係」で担当する「茶つきり娘」事業の中で、「茶つきり娘」10名程度の派遣を依頼し、展示会場であるツインメッセ南館の入口付近で展示会場の来客に対してお茶の接待を行うことを考えていたが、新型コロナウイルスが猛威を振るっているため、断念した。  
これについては、静岡市からの意向もあり、前夜祭でのお茶接待サービス及び本大会当日の展示会場入り口でのお茶接待サービス等について前向きに検討していくこととしている。  
参加人員が決定してから、静岡市に対して、具体的に働きかける。  
前夜祭での茶娘の出番はなくなったので、展示会の南館へ来ていただけるか検討を要す。  
令和3年12月に静岡市の担当と協議した結果、新型コロナウイルスの影響を考慮すると茶娘の派遣は難しいとの回答を得た。
- 静岡県議会、市議会議員の当組合に対する絶大な支援  
今回の市議員選で、初当選した葵区選出の「鈴木直人」氏は、父上様が元職協の理事長を務めた方で、県板組合に好意的であり、選挙で、静岡市板の推薦を受けた経緯もあって、大会の成功に向け、東奔西走してくれている。  
静岡市補助金の増額、茶つきり娘の確保、お茶の調達、するが企画観光局のモニュメントの確保、市長の大会参加確保等多岐にわたり強力に支援してくれている。  
そのほか、「天野一」氏及び「竹内良訓」氏の両県議会議員についても県費補助金の確保、後援名義承認そのほかで大変お世話になっている。

欲しい物がここにある  
さまざまなニーズにお応えします  
**西川鋼販株式会社**  
鉄鋼二次製品 卸・加工  
本社/〒437-1302 掛川市大淵9617  
TEL 0537-48-3828(代) FAX 0537-48-2644  
ホームページアドレス <http://www.nishikawakouhan.com/>  
事業者様向けの会員制カタログ・インターネット通販  
会員登録料無料 年会費無料 ご注文は24時間WEB・FAX受付  
エスコ便利カタログ(工具、機器、部品、消耗品、備品)代理店  
ファーストリフォーム(施工のプロのための住宅建材)代理店

---

カラーベスト屋根リフォーム専用スケッチサイズ改修横葺  
エバーライン® カバーベスト(工業所有権)  
軒先磨草が不要・軒礎は取り替えなしで施工ができる画期的な屋根材  
屋根に穴をあけない 屋根・外壁見積積算ソフト  
ソーラーパネル取付金具 **板金王 瓦王 外壁王**  
PVロック® レンタル契約 ¥10,000(税別)/月額  
お求めは静岡県特約販売店10社へ  
**総発売元 西川鋼販株式会社**  
詳しくは当社ホームページでご確認ください。

おかげさまで110周年  
**110 anniversary**  
株式会社 **小池弥太郎商店**  
本社:静岡市葵区流通センター16番地 TEL.054-263-2280  
拠点:本社・静岡工場/東京事務所/藤枝支店/牧之原工場

**ガルバの「屋根」と「壁」で未来をつくる**  
ガルバ小池 Google検索

鋼板製 定尺横葺屋根材 **エスジーエル**  
**快適ルーフSGL®**  
建物全体に重厚感を演出する  
影りの深い段葺ライン  
※ 使用鋼板は高機能性プレコート鋼板「ノール15SGL」  
※ 「SGL®」・「エスジーエル®」は登録商標(株)の登録商標です。  
株式会社 **セキノ興産**  
〒420-0817 静岡市葵区東静岡1丁目2番14号  
TEL.(054)261-0336

**KMEW**  
光の加減で浮き立つラインが多彩な表情を演出  
全額サイディング **はる二番** アニューシリース **フレンシェイプII**  
ケイミー株式会社 静岡営業所 〒420-0817 静岡市葵区東静岡1丁目2番14号  
TEL.(054)261-0336